

# 7 高等学校 キャリアアップ研修 II

- 採用から10年目以上の教員を対象とした、悉皆の研修です。これまでの教員としての実践を振り返り、意識の改革、視野の拡大及び専門性の向上をめざし、中堅教員として必要とされる資質の向上を図ります。
- 校外研修7日、校内研修20日の研修内容を、原則として1年間で修了します。
- 研修の詳細については、「研修の手引」を参照してください。「研修の手引」様式は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。(トップページ>研修>指定研修>キャリアアップ研修II)

## 1 研修講座の日程等

研修(講座)名		実施日	日数	場所	欠席の対応
教職研修 I	A	5月14日(木)	1日	総合教育センター	p.82を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。 (代替講座受講)
	B	5月15日(金)			
生徒指導力充実研修		6月23日(火)	1日	総合教育センター	
教職研修 II		8月24日(月)	1日	総合教育センター	
教職研修 III		令和9年 1月21日(木)	1日	総合教育センター	
選択研修		年間 (6月~1月)	1日	総合教育センター	
		年間	1日	県教育委員会が指定する 公開授業等(手引参照)	主催機関等に連絡して 指示を受けてください。

- 「教職研修 I~III」「生徒指導力充実研修」は、期日が指定されるので、申込みは必要ありません。
  - 「選択研修」は、総合教育センターの高校キャリアアップ研修II対象の研修講座(p.33~35)から、1日分 Plant を通じて総合教育センターへ申し込んでください(締切 4月24日(金))。
- ※1つの講座に申込みが集中した場合、受講について調整する場合があります。

## 2 猶予について

対象者が健康上のやむを得ない事由等で研修の全てを実施できない場合、校長は、教職教育部長(0263-53-8804)に電話連絡をした上で、指定研修の猶予に係る電子申請を行ってください。また、電子申請送信直後の画面から出力可能なPDFファイル(様式第40号)を出力し、所属校で保管してください。但し、前年度の対象予定者調査票に「R8 猶予予定」「R9 実施予定」と回答した場合は、申請の必要はありません。新年度、調査時と変更になった場合のみ申請してください。

(調査時と変更になった場合) 猶予願の申請期限: 4月15日(水)

キャリアアップ研修Ⅱ 高等学校 共通必修研修				
講座番号・講座名			実施日	内容、連絡等
1-3-02-01 教職研修ⅠA			5月14日(木)	講義、グループ討議を通してキャリアアップ研修Ⅱの意義と内容や本県の教育課題を理解し、自己の研修課題を考えます。 講義・演習「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 京都教育大学 教授 榎原 慎宏 講義「外国にルーツを持つ子どもたちへの教育における課題と展望」 講師 大阪大学 准教授 櫻井 千穂 演習「これまでの10年間、これからの10年間」 教職教育部 ■A、Bのいずれかを指定します。 ■持ち物 研修の手引(センターHPからダウンロード)、 端末(p.6参照)
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応 ③ ④ ⑤ ⑩ ⑪ ⑬ ⑭ 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献/管理職		
1-3-02-02 教職研修ⅠB			5月15日(金)	講義、グループ討議を通してキャリアアップ研修Ⅱの意義と内容や本県の教育課題を理解し、自己の研修課題を考えます。 講義・演習「非違行為防止とリスクマネジメント」 講師 京都教育大学 教授 榎原 慎宏 講義「外国にルーツを持つ子どもたちへの教育における課題と展望」 講師 大阪大学 准教授 櫻井 千穂 演習「これまでの10年間、これからの10年間」 教職教育部 ■A、Bのいずれかを指定します。 ■持ち物 研修の手引(センターHPからダウンロード)、 端末(p.6参照)
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応 ③ ④ ⑤ ⑩ ⑪ ⑬ ⑭ 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献/管理職		
1-3-02-03 生徒指導力充実研修			6月23日(火)	「生徒指導提要」を踏まえ、授業を中心とした日々の教育活動の中で、生徒指導力を充実させることの意義や必要性について理解を深めます。一人一人の子供たちの自己有用感を育む必要性や落ち着いた学習環境を維持している学校における教職員の具体的な行動について、各地の実践事例を踏まえて学びます。 講義・演習「多様な教育的ニーズに対応する高校～教育的予防の考えを踏まえて～」 講師 日本大学 教授 藤平 敦 ■持ち物 端末(p.6参照)
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応 ④ ⑤ ⑩ ⑪ ⑬ 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献/管理職		
1-3-02-04 教職研修Ⅱ			8月24日(月)	現代の教育課題について理解を深めるとともに、コーチングの考え方を理解して、今後の教育活動に生かします。 実践発表・演習「探究型学習の実践について」 各高校担当教諭 講義・演習「学校教育に活かすコーチング」 講師 常葉大学大学院 教授 久米 昭洋 ■持ち物 端末(p.6参照)
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応 ③ ④ ⑧ ⑩ ⑪ ⑭ 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献/管理職		
1-3-02-05 教職研修Ⅲ			令和9年 1月21日(木)	教育法規について学ぶとともに、レポートの発表と協議を通し、今後の課題や方向性を明らかにします。 講義・演習「教育法規と学校組織マネジメント」 講師 立正大学 准教授 山田 知代 グループ協議「キャリアアップ研修Ⅱのまとめ」 ■レポート「校内研修報告書(原案)」の事前提出があります。様式を送付しますので、指定された日までに送付してください。 ■持ち物 端末(p.6参照)
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能 学習指導 生徒指導 現代的な課題への対応 ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ 基礎形成 伸長 充実 深化・貢献/管理職		

キャリアアップ研修Ⅱ 高等学校 選択必修研修				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
国語	3-1-01-21	資質・能力を育成する高校国語科の授業 ～生徒と考える、生徒が考える授業を基に～	6月11日(木)	42
	3-1-01-23	校種間の連携を大事にした古典指導 ～「古典の魅力」を感じ続けるために～	10月15日(木)	42
地歴 公民	3-1-02-23	高校地理歴史科の授業づくり ～問いを追究する授業づくり～	6月29日(月)	42
	3-1-02-24	中学校・高校公民の授業づくり ～主権者教育を意識した授業づくり～	9月15日(火)	43
数学	3-1-03-23	高校数学 主体的・対話的な授業づくり ～魅力ある授業を一緒に考えよう～	6月30日(火)	43
	3-1-03-25	中学校・高校数学 数学を楽しむ授業づくり ～統合的・発展的に考える力の育成を目指して～	9月1日(火)	43
	3-1-03-26	中学校・高校数学 統計分野の授業づくり ～統計で考えることの有用性を感じる授業づくり～	10月6日(火)	44
	3-1-03-27	視学官と学ぶ中高数学の授業づくり ～全国学力・学習状況調査から中高連携を考える～	11月10日(火)	44
理科	3-1-04-22	高校理科生物実験 ～生物の基礎実験と指導を学ぶ～	6月18日(木)	44
	3-1-04-25	高校理科物理・地学実験 ～物理・地学の基礎実験を学ぶ～	7月2日(木)	45
	3-1-04-26	高校理科化学実験 ～化学の基礎実験と指導を学ぶ～	7月16日(木)	45
	3-1-04-28	高校理科課題研究 ～課題研究の指導を学ぶ～	11月9日(月)	45
英語	3-1-05-25	中高英語の自己表現力を高める指導 ～領域を統合した言語活動を効果的に取り入れる～	11月10日(火)	46
	3-1-05-26	主体的・対話的な学びを深める英語の授業 ～英語の見方・考え方を働かせる授業づくり～	11月16日(月)	46

キャリアアップ研修Ⅱ 高等学校 選択必修研修				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
音楽	3-1-07-21	調査官と学ぶ音楽科の授業づくり ～学習指導要領の趣旨と指導と評価～	6月23日(火)	46
	3-1-07-22	子供から音楽を引き出す授業づくり ～鑑賞や音楽づくりの授業を中心に～	8月20日(木)	46
	3-1-07-23	音楽教育の現在から未来へ ～郷土の音楽やAIの授業への活用～	10月27日(火)	47
	3-1-07-24	音楽科における個別最適な学びと協働的な学び ～ICTを活用した一体的な充実を目指して～	11月26日(木)	47
美術	3-1-08-22	調査官と考える中学校・高校美術 ～主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくり～	9月 8日(火)	47
	3-1-08-23	見方や感じ方を深める鑑賞の学習 ～@軽井沢ニューアートミュージアム～	11月 6日(金)	47
	3-1-08-24	図工・美術でのICT活用 ～演習を通して有効性を学ぶ～	11月27日(金)	47
家庭	3-1-09-22	初めての 中学校・高校家庭科 ～楽しい家庭科の授業づくり～	6月18日(木)	47
	3-1-09-24	家庭科 消費生活・環境の授業づくり ～最新の情報を取り入れた授業づくり～	10月 8日(木)	48
図書館教育	3-1-14-22	図書館教育 ～学校図書館を活用した探究的な学びの創造～	11月13日(金)	50
学校体育	3-1-20-02	プロセスに焦点!! グループワークトレーニング ～より良い人間関係の構築に向けて～	6月25日(木)	51
	3-1-20-03	スポーツ場面のアンガーマネジメント ～子どもと大人を救うウェルビーイング～	6月30日(火)	51
	3-1-20-04	運動の基本動作を身につけるプログラム ～ドイツ生まれのバルシューレ～	7月 2日(木)	51
	3-1-20-06	誰もが楽しめるインクルーシブ体育 ～アダプテッド・スポーツから広がる体育授業～	8月 5日(水)	51
	3-1-20-09	実践! 障がいのある子どもの発達を育む運動遊び ～誰もが楽しめるムーブメント教育・療法～	9月10日(木)	52
	3-1-20-10	子どもの からだづくり 心づくり ～現代の子どもの育ちについて～	9月11日(金)	52
	3-1-20-11	ロイロノートを使った授業づくり ～体育・保健体育で活用してみよう～	9月17日(木)	52
	3-1-20-13	遊びで育つ心と体! 運動遊び実践講座 ～幼児・児童・生徒の笑顔を引き出そう～	10月 9日(金)	52
	3-1-20-14	武道のイメージを変える授業づくり ～楽しい剣道への動機づけ～	10月15日(木)	52
	3-1-20-15	振付に頼らなくても大丈夫! リズム系ダンス指導 ～みんなちがって みんないい～	10月23日(金)	52
	3-1-20-17	ICT/AI活用で学ぶ未来の保健体育 ～人生に必要な不可欠な「保健」と「体育」で学ぶ～	11月26日(木)	53
	3-1-20-18	スポーツによるケガ予防と再発防止のテーピング ～基礎的な考え方と方法～	12月 4日(金)	53
	3-1-20-53	スポーツ活動が充実する体幹トレーニング ～運動パフォーマンスを向上させる理論と実践～	10月20日(火)	53
学校の向上	3-2-01-21	人権教育Ⅰ ～人権教育の視点を生かした授業づくり・学級づくり～	10月 1日(木)	38
	3-2-01-22	人権教育Ⅱ ～地域の素材を生かした学びを考える～	10月16日(金)	38
	3-2-02-21	性に関する指導研修会	8月 3日(月)	38
	3-2-03-21	学校と社会がつながるキャリア教育 ～学習意欲の向上を目指す地域とのつながりの構築～	8月 6日(木)	38
	3-2-04-22	学校組織マネジメントⅡ ～教育法規と学校運営～	12月 4日(金)	38
	3-2-04-23	学校組織が駆動する校務ICT活用のデザイン ～チーム学校を支える戦略とマネジメント～	7月 3日(金)	38
	3-2-05-21	学校ぐるみで取り組むカリキュラム・マネジメント	6月26日(金)	39
情報教育	3-3-01-21	先生のための知的財産入門 ～ネット時代の著作権と学校のルール～	6月19日(金)	63
	3-3-01-22	安全な情報セキュリティのための第一歩 ～先生も生徒も守るセキュリティ実践～	10月 6日(火)	63
	3-3-03-21	高校教科「情報」プログラミング編 ～探究学習につながる授業を考える～	7月 7日(火)	63
	3-3-03-22	高校教科「情報」データ活用編 ～探究学習につながる授業を考える～	10月27日(火)	64
産業教育	3-4-10-21	先生向けのアントレプレナーシップ入門 ～予測不能な時代を生き抜く力～	6月30日(火)	66
	3-4-10-22	専門科の学びをつなぐ課題研究 ～産業教育における探究的な学びに向けて～	12月 3日(木)	66
	3-4-10-23	産業教育研修発表会 ～研究成果を生かした授業改善を考える～	1月15日(金)	66
	3-4-11-21	探究的な学びを実現するプロジェクト学習 ～ワクワクを引き出すプロジェクト学習～	7月 7日(火)	66
	3-4-11-22	環境に優しい持続可能な農業を目指した農業教育 ～環境と調和のとれた食料システムを目指して～	9月 1日(火)	66
	3-4-11-23	日本農業の未来を拓くスマート農業 ～スマート農業を取り入れた農業教育を考える～	10月27日(火)	66
	3-4-12-21	ロボット製作を通じたものづくり教育 ～設計・製作・改善の探究プロセスを考える～	7月28日(火)	66
	3-4-12-22	工業教育における地域連携と産業界の今 ～産業界の最新技術とこれからの工業教育～	9月 8日(火)	66
	3-4-12-23	CADで広がる製図の世界 ～これからの製図教育を考える～	11月 5日(木)	67
	3-4-13-21	ケースメソッドで変わる授業づくり ～未来のビジネスリーダーを育てる授業を目指して～	6月25日(木)	67
	3-4-13-22	統計の基礎とデータ活用法 ～オープンデータを活用したデータ分析～	9月 1日(火)	67
	3-4-13-23	原価計算の効果的指導法 ～思考力を高める授業のデザイン～	9月15日(火)	67
	3-4-14-21	介護技術(生活支援技術)の実践と指導法 ～実習を通じた指導力向上を目指して～	8月17日(月)	67
	3-4-14-22	福祉分野の授業づくり ～教科「福祉」の教材研究と指導法～	11月10日(火)	67

キャリアアップ研修Ⅱ 高等学校 選択必修研修				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
生徒指導 特別支援	3-5-02-22	児童生徒理解と課題への対応Ⅱ ～子供に寄り添う理解と支援～	6月26日(金)	56,59
生徒指導	3-5-01-21	教育相談 ～サインを見逃さない教育相談～	7月9日(木)	56
	3-5-01-22	関係づくり ～カウンセリングを学んで教師力アップ～	10月6日(火)	56
	3-5-02-21	児童生徒理解と課題への対応Ⅰ ～今、学校に求められるいじめ問題の理解と対応～	6月8日(月)	56
	3-5-02-23	児童生徒理解と課題への対応Ⅲ(オンライン) ～トラブル回避のための情報モラル教育～	9月8日(火)	56
	3-5-02-25	児童生徒理解と課題への対応Ⅴ ～不登校の児童生徒の理解と支援～	10月1日(木)	56
	3-5-02-26	児童生徒理解と課題への対応Ⅵ ～福祉・医療の立場から考える連携・支援～	11月13日(金)	56
特別支援教育	3-6-02-22	読み書きのプロセスの理解と支援(オンライン) ～苦手さの要因から支援を考える～	7月10日(金)	59
	3-6-03-21	特別支援教育の授業づくりⅠ(オンライン) ～授業のUD化で わかった! できた! ～	7月29日(水)	59
	3-6-03-24	特別支援教育の授業づくりⅣ ～自立と社会参加へ 進路・キャリア教育～	8月20日(木)	60
	3-6-04-24	「自立」を育む特性に応じた支援 ～子供・保護者の困りを捉え 支援を考える～	11月17日(火)	61
信連 州大講 座	3-7-01-21	授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントA【中南信会場】	10月5日(月)	39,71
	3-7-01-22	授業力向上のためのカリキュラム・マネジメントB【東北信会場】	10月8日(木)	39,71
	3-7-03-22	学級づくり・学校づくり ～近未来の学校と期待される教師像～	8月6日(木)	49,73
長野大学 連携講座	3-7-11-21	総合的な学習・探究の時間(オンライン) ～地元をフィールドにした地域の学び～	9月11日(金)	49,74
上越連 携教 育講 大座	3-8-01-21	学級経営と生徒指導の基礎・基本 ～学級経営と生徒指導の一体的充実を目指して～	7月7日(火)	49,57,75
	3-8-01-22	授業観察2.0が創り出す新しい校内研修の形 ～子どもの事実を起点とした対話による組織の構築～	8月5日(水)	39,75
	3-8-01-24	インクルーシブな授業を支える校内体制づくり ～個別の指導計画と授業をつなぐ理論と実践～	10月2日(金)	61,75
生涯 学習	3-9-01-01	持続可能なまちづくりでゼロカーボンが進む? ～まちづくりや探究学習が自分事になる講演会の作り方～	6月4日(木)	76
	3-9-01-03	災害から命を守るために ～地域の支え合いと福祉の力で災害に立ち向かう! ～	8月7日(金)	76
	3-9-01-05	自治の土壌を耕す社会教育の担い手論 ～公民館・地域づくりのコミュニティナビゲーター機能とは～	6月23日(火)	77
	3-9-01-06	若者と社会教育 ～信州の事例から見える課題と展望～	12月3日(木)	77
生涯 スポー ーツ	3-9-02-01	スポーツ現場における緊急対応 ～指導者が身につけておきたい応急手当と心肺蘇生法～	6月9日(火)	77
	3-9-02-02	スポーツのケガや故障予防とコンディショニング ～パフォーマンス向上のために～	6月12日(金)	77
	3-9-02-03	スポーツへ応用できる古武術的身体操法 ～様々なスポーツへつながる指導法～	8月27日(木)	77
	3-9-02-04	メンタルトレーニングの理論と実践 ～選手の力を引き出そう～	11月13日(金)	77
	3-9-02-05	現場で使える10代アスリートのスポーツ栄養 ～ベストコンディションの実現～	11月20日(金)	77